

ハッピージャンプ!

広島医療生協 三次支部
 三次市三次町 310-4 (県北事務所内)
 TEL:(0824)65-6056 FAX:(0824)64-8445

新年のごあいさつ

新しい年をいかがお迎えでしょう?
 昨年はコロナ禍で自粛生活を
 強いられ、大変な一年でした。

安倍政権から菅政権に代わりまし
 たが、相変わらず「自助・共助・公助」
 と発言を繰り返し言われています。自
 分で何とかして、だめなら家族、地域
 で支え合え。福祉や社会保障などの
 「公助」は最後、です。

コロナ禍で休業、失業や悲惨な派遣切りが急増し、今こそ
 「公助」が最初に必要なのに、これでは格差は拡大するばかり
 です。政治を変えなければ私たちの生活は、守れないの
 ではないでしょうか?

憲法第25条の生存権が保障され、すべての人が健康で
 文化的な生活ができる世の中にしていきたいと思います。

どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

(三次支部 須山いちえ)



先日参加した医福連の学習会で、『健康』は『よりよい選
 択の積み重ね』というフレーズを講師の方が言われていま
 した。

バランスの良い食事、適度な運動、禁煙、休肝日、手洗
 いとうがいをまめにする...などの健康に関する習慣。断捨
 離、家計簿、日記、地域活動の参加...などの生活に関す
 る習慣。『わかっているけど出来ていない』は、だれも多くあ
 ると思います。(私もいまだにダイエットが実を結んでいませ
 ん...。)

何を実践して、何を実践しないかは、個人の自由です。

ですが、自由には責任もセットでついてきます。

コロナ禍の今、これまでの当たり前が通用しなくなってきた
 ことで更に行動の選択が問われるようになってきました。

日々変化する様々な情報に目が回りそうですが、断片的な
 情報を鵜呑みせず、『よりよい選択』をしましょう。

今年は巣ごもりの年末年始となりそうですが、今年こそは
 『笑って元気』班で教わっている、
 からだゆらしを1カ月実践して、ダイ
 エットの効果を報告できるように頑張
 りたいと思います。

皆さんも、年始にあたり『良い選
 択』をひとつ試してみたいかたがでし
 ょうか?

本年もよろしくお願いいたします。

(健康まちづくりセンター 山口)



2020原爆展 in 三次

基町高等学校の生徒さんが被
 爆体験を受け継ぎ、伝えようと取
 り組んでこられている「原爆の絵」
 の複製画約60枚を、三次市十日
 市東にあるサングリーンに、11月
 18日～24日の期間で展示しました。

買い物のついでに立ち寄られた方、中国新聞のお知らせ
 をご覧になってこられた方、高齢な方はもちろん、お子さん
 連れの方など様々な世代の方が来られました。

18名の方が、「原爆の恐ろしさが伝わってくる。」「世界の
 人々に見てほしい。」「次の世代に受け継がれていくことを願
 います。」「多くの聞き取りをしていただき、絵に残して下さい。
 」「次は自分たちが子どもに伝えていかなくてはならない
 大切な事と思います。」などの感想を寄せて下さいました。

『原子爆弾』の投下から75年。核兵器禁止条約が50か国
 で批准され、2021年1月に発効
 することになりました。

地球上から核兵器がなくなるま
 で、みんなで声を上げ続けましょ
 う。(F.Y)



えのかわ訪問記

あけましておめでとうございます

新型コロナウイルスという見えないものとの戦いが続
 き、不安な中での年明けとなりました。

まだまだわからない事も多く不安はつのですが、業務
 上はもとより日常生活においても感染予防対策を確実に
 行い、自身の健康管理、医療従事者としてブレない気持ち
 を保ちつつ、利用者様に安心して利用して頂ける様、新し
 い時代の過ごし方を模索していきたいと思ひます。

また、社会的距離(ソーシャルディスタンス)は保た
 なければなりません、えのかわは地域の皆様の身近な存在
 でありたいと思ひます。

2022年5月にはえのかわ創立20周年を迎えます。

今年はその準備の年となりますので、地域の皆様に支
 えられたこれまでを振り返りながら、新しいえのかわを皆
 様と作っていきましょう。

本年もよろしくお願いいたします。(古本)

**在宅介護、療養のご相談は、えのかわへ
 看護師募集中!!興味のある方は連絡ください。**



訪問看護ステーション えのかわ
 TEL 0824-64-8444
 居宅介護支援センター えのかわ
 TEL 0824-53-1888

～県北事務所 年末年始のお休み～

12月29日(火)～1月3日(日)
 ご迷惑をおかけします。よろしくお願いいたします

